

行事名	進路学習（よのなか教室2）	分類・時数	総合的な学習の時間 1時間
期日 時間帯	平成27年 6月16日（火） 6校時	場所	9年教室・多目的室・被服室
参加生徒	第9学年（101名）（1グループ 20名程度に講話）		
目的	日向市の「よのなか教室」の授業に参加することで、生徒たちのキャリア能力を伸ばす。 （1）今中学校で学ぶことの大切さを知り、学習意欲を高め、「学力」を向上させる。 （2）地域の企業の仕事内容を知り、日向の良さや郷土の知識を深める。 （3）望ましい勤労観や社会人として必要な力を学び、将来について考える。		
事前	講演者に対する質問を考えさせておく。		
	内 容	留 意 事 項	
実 施 内 容	<p>【2回目以降】</p> <p>1 分科会（各教室等）</p> <p>（1）講演者は、各教室に移動し講演する。</p> <p>（2）生徒は、第1～第5のグループに別れ、講演者の話を聴く。</p> <p>（3）講演時間 15:10～15:55</p> <p>（講演者の話30分・質疑応答10分・お礼5分）</p> <p>※生徒代表お礼のことば（各教室代表）</p> <p>3 まとめ 15:55～16:00</p> <p>○学級で学習記録の作成・まとめ学習</p>	<p>○ 5校時開終了後、各教室に移動する。</p> <p>○ 話を聴く態度を事前に指導しておく。【学級担任】</p> <p>○ 話の内容を記録させる。 ※学習記録（感想）用紙の準備 【岩崎】</p> <p>○ 最後は、教室参加者全員でお礼を行う。</p>	
事後	<p>○ 各講話のまとめをする（発表資料作成）</p> <p>○ 学級で、資料をもとに、聞いた講話について発表する。（発表会 6月24日）</p>		
備 考	<p>○ 講演者は5名です。各講演者は、各教室に分かれて、20名程度の生徒に話をすることになります。各教室の準備を担当職員でお願いします。</p> <p>○当日の準備・指導 講師等の接待、案内・・・校長室から各教室へ 【岩崎・担当職員、生徒】 生徒移動・整列、学習記録成指導 【学級担任】 記録撮影 【岩崎】</p>		

☆ 話の内容について（講話時間 30分） 資格をもって働いている人（資格の重要性）

- ① 現在の仕事に就くまでの経験。（中学校から）・・・人生観
- ② 仕事の内容や仕事の喜びや苦勞。・・・勤労観
- ③ 仕事に必要な力（身につけておくべき事）・・・中学生に望むこと

## 第2回「よのなか教室」講師一覧と担当の仕事

### 1 (有) 大興不動産 日向

講師 中村 芳樹 さん

- ・担当 ( 池田 )
- ・会場 9年2組

### 2 日向市社会福祉協議会

講師 成合 進也 さん  
(地域福祉課長)

- ・担当 ( 吉田 )
- ・会場 多目的室

### 3 (株) 岸田電業

講師 岸田 貴子 さん

- ・担当 ( 飯干 )
- ・会場 被服室

### 4 長江保育園

講師 黒木 ちどり さん  
(園長)

- ・担当 ( 春田 )
- ・会場 9年3組

### 5 (株) 旭建設

講師 岡田 久美子 さん  
村社 朝美 さん  
(むらこそともみ)

- ・担当 ( 椎葉 )
- ・会場 9年1組

#### 【担当先生の仕事】

- 各教室の「号令」「代表あいさつ」をする生徒を決めて下さい。
- 講師に事前連絡をお願いします。
  - ① 事前学習の生徒の考えを、講師に伝えて下さい。(イメージと質問事項)
  - ② 当日に準備すべき物の確認して下さい。(プロジェクター等)
- 講演後に、生徒の感想を確認して、コピーしたものを講演者にお礼状といっしょに渡して下さい。

反省用紙（第2回よのなか教室）

1 当日までの準備について

- ・ 前日にバタバタなってしまった。
- ・ 打合せを事前にして良かった。
- ・ 多くの視点で見たことで準備がより充実した。
- ・ 講師の決定を早めるためには、早めの計画が必要である。

2 講演について

① 準備等（事前の打ち合わせや機器等）

- ・ 先に担当者を決めて、担当者が直接打合せすると良かった。（早めの講演者の決定）
- ・ 事前の質問事項の準備が良かった。
- ・ 一部の先生に、打合せにいてももらいすみませんでした。
- ・ 毎回直接打合せに行く必要があるのか。
- ・ 早めの打合せが大切。
- ・ 事前に打合せに行ったことが良かった。

② 時間配分

- ・ 質問は聞けませんでした、集中して聞ける時間配分でした。（福祉）
- ・ 講話時間はちょうど良い時間でした。感想文を書くことを考えると、2時間での計画が良い。
- ・ 2時間の計画が良い。
- ・ 50分2コマで、ゆつくり取り組む活動にすると良い。

③ 内容について

- ・ 資格ややりがいについて聞いて良かった。
- ・ 仕事や働くために必要なことなど、信念をもつて話をしていただけるので、心に響き、理解できることが多かった。
- ・ 今の中学生の学習とも結びついた話もでて良かった。
- ・ 資格の重要性、もつことの誇りを感じさせることができた。

3 事前・事後の活動について

- ・ 事前、事後の活動を計画的に準備していくことが必要。（時間の配分も考慮すべき）
- ・ 講話を中心とした活動に、広がりができ良かった。  
（質問を考えたり、新聞作成、まとめの発表会）

4 その他

- ・ 講演者に対する接待（事務室の負担が大きい）他学年の職員の協力が必要ではないか。
- ・ 生徒が書くワークシートを事前に講師に示して打合せができると、講話の内容に生徒に伝えたい事や、学んで欲しい内容が、ピンポイントで話していただけるのではないか。  
（学校側や教師側の望む内容を充分検討することが大切）
- ・ 今後もアイデアを広げながら、「子どもたちのために」を合い言葉に、考えや活動内容を広げていきたい。

(有)大興不動産 日向 講師：中村 芳樹さん



日向市社会福祉協議会 講師：成合 進也さん



(株)岸田電業 講師：岸田 貴子さん



長江保育園 講師：黒木 ちどりさん



(株)旭建設 講師：岡田 久美子・村社 朝実さん



9年1組

①企業・職場名

大興不動産

日向市立大王谷学園中等部  
第9学年「第2回よのなか教室」  
実施日 平成27年6月16日

②資格について

- ・宅地建物取引士
- ・不動産コンサルティング技能士

<メリット>

- ・(給料)があがる。
- ・自分で(会社)を  
立ち上げることが出来る。

③仕事内容について

- ・土地や建物を売りたい人と買いたい人の(仲介)。
- ・(税金)の問題を調べて、お客様に情報を提供する。
- ・仕事に必要なこと
- ・社会人になっても(勉強)。
- ・(まめ)さや(真面目)さ。
- ・(報告)や(連絡)、(相談)が大事。

④クイズ問題

問1 中村さんが講話で中学生に伝えたかったことは?

- A. 1回失敗したら立ち直れない B. 失敗の先に成功がある C. 成功はいいと意味なし  
※ 成功の反対は何もけしひこと。 (B)

問2 中村さんが不動産に就職した経緯は?

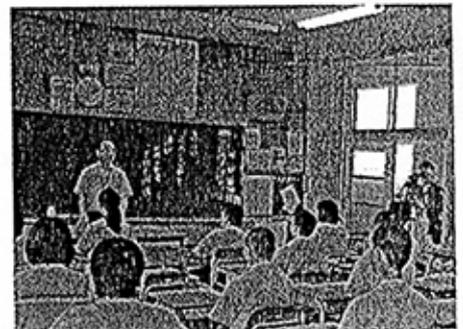
- A. 友人に誘われて始めた。 B. 親に呼び戻された。 C. 他の仕事で失敗したが、  
※ せめて3年間は同じ仕事で頑張ると決めた。 (B)

問3. 社員は何人?

- A. 7人 B. 17人 C. 27人 (A)

⑤編集後記(感想)

- ・仕事は人に感謝されるのが大事だと思います。
- ・学生のうちに将来について深く考え、進路選択をしていきたいです。



①企業・職場（仕事）名

日向市社会福祉協会議会

日向市立大王谷学園 中等部  
第9学年「第2回よのなか教室」  
実施日 平成27年6月16日

②資格と仕事について

○どんな資格があるのか

→資格がなくても、日向市社協の仕事はできるが、医療・福祉分野の資格があると、より専門的な業務ができる。

・社会福祉士…福祉に関する資格の中で1番とるのが難しい。  
合格率20%!!

○その資格を取得するには

→社協に勤めるようになって資格を取得する人、既に大学や専門学校で資格を取得している人がいる。

○その資格で、どんな仕事ができるのか

→相談、助言、福祉サービスの提供・連携及び、調整その他の援助。

○資格の役割や重要性

→社会福祉業務に携わる人の国家資格。名称独占の資格。

専門職の水準の高さを表すと。

→この先増加すれば、業務独占になる。

③心に残った講演内容について

①仕事の内容

→ふだんの暮らしを幸せにするために、その人(個人)を支える“個別支援”、その人(個人)を地域で支えるために必要な地域の“福祉力”を高めるための“地域支援”を行っている。

②仕事に必要な力

→社会福祉士の仕事は、地域のいろいろな人のいろいろな問題を解決しないとイケないので、「多角的な対応」が必要!!

④編集後記

福祉に対して、始めは“大変な”というイメージが強かったけど、それ以上に「自立した生活ができない人ができるようになったりする時に、やりがいを感じる」と言っていた時は、福祉は地域を支える大切な仕事だと改めて感じました。



①企業・職場（仕事）名

岸田電業

日向市立大王谷学園 中等部  
第9学年「第2回よのなか教室」  
実施日 平成27年6月16日

②資格と仕事について

『第二種電気工事士』

一般住宅や店舗などの(①)ホルト以下の設備の工事が可能。

『第一種電気工事士』

第二種電気工事士の仕事内容

最大電力(②)キロワット未満の工場・ビルなどの工事が可能。

どちらも筆記試験を合格し、実技試験を合格しないと取得できない!!

すぐやる課とは...? ▷沢山ある「課」の中の1つのこと。

(③)が落ちる、(④)がつかない、(⑤)が入らないなど、お客様の(⑥)とすぐ解決!!

防災課とは...? ▷すぐやる課と同じで沢山ある「課」の中の1つ。

旭化成の県北地区にある工場の消防設備及び修繕

- ・総合点検(1年に1回)
- ・機器点検(6ヶ月に1回)

③心に残った講演内容について

仕事をする = 社会人になる

- ・学校での教育・部活、家庭や学校で教えられたしつけ(約束)。
  - ・自分が生活してきた中で経験し、勉強してきたことの結果をたす場。
- ▷それか自分の評価に繋がる!

◎今私達が勉強し、経験していることは社会人になるための大切なステップ!!

今の勉強や経験していることは仕事に生かすので、無駄なことはない!

資格をとることは... 最高に自分が誇れるもの!!

- ・自分の時間の中で勉強し、合格した人へお礼の状を交付される努力した証。
- ・働く上で、自分の強み(味方)になってくれる最強の武器。

④編集後記

資格を取るためには中学校時代の勉強が必要になるそうです。また、資格をとると給料が変わったり、会社の経営がよくなったり、採用しやすくなるそうです。それに資格は「最強の武器」である事が印象に残りました。



①企業・職場（仕事）名

長江保育園

日向市立大王谷学園 中等部  
第9学年「第2回よのなか教室」  
実施日 平成27年6月16日

②資格と仕事について

長江保育園にいる資格を持った人

- ・保育士
- ・管理栄養士
- ・言語聴覚士
- ・看護師
- ・事務

保育士になるには

検索

国家試験を受けて保育士の資格を取る ↓

4年制大学や2年制の短期大学、専門学校を出ている方が有利

長江保育園では全部で  
23人の職員の方が働いています

- 年1回、各都道府県で
- 厚生労働省が行う試験が
- あります。

受検できる条件  
○ 大学や短期大学を卒業していること など

③心に残った講演内容について

😊 食育

長江保育園の長江の由来でもある豊かな心を育むための基礎になります

力を入れていきます!!

毎月の活動として毎月19日を食育の日とし、様々な活動を行っています。

- ・魚はき
- ・梅のしそ漬
- (夏の給食で自分の漬けたものがてる)
- ・米ごり
- (おにぎり🍙にしてみんな食べる)

😊 給食

長江保育園では管理栄養士や言語聴覚士の方が考えた給食があります

アレルギー食  
離乳食(3種類くらい)  
通常給食

毎日6~7種類の給食が作られています

😊 人の気持ちが分かる人に

長江保育園では子どもの同士の小さいケンカは止めません

WHY!?

たとえにげたら痛いなどを自分で痛みを感じてもらうことと相手のことを思いやりを育むため

④編集後記

・保育士になるためには「子どもが大好き」という気持ちが一番大事だと思いました。また、将来、ちゃんとした大人になるための人間形成を保育園の時期からやっていることが分かりました。



①企業・職場（仕事）名

旭建設

日向市立大王谷学園 中等部  
第9学年「第2回よのなか教室」  
実施日 平成27年6月16日

②資格と仕事について

- 1級土木施工管理技士 → 土木工事において主任技術者として、現場の管理を行う。  
(監理技術者)
- 2級土木施工管理技士 → 土木工事において主任技術者のみ現場の管理を行う。
- 1級建築士 → ビル、学校などを設計  
(公共施設)

社会に出てもっと勉強  
→ 勉強をして資格取得。

- 建築は資格がないと出来ない理由  
↳ 自分の命、仕事仲間の命、人の命が関わっているから。
- 土木は資格がないと出来ない理由  
↳ 皆の命がたずさわっているから。

必ず必要!!!

資格は「証」

資格を持っていると → 〇 就職に便利。  
〇 ほこりが持てる。

「一生学び続ける」 「知りたい事を知る」

③心に残った講演内容について

橋を作った後、使いやすさが「喜び」。

(土木)	(建築)	(建設業関連)
土地、道路、自然に関する事 (山、川、海) など	小道に過ぐす、空間を作る、設計など	建築をスムーズに行えるように、基準や開始準備を整える。

むらこ  
村不上さんの話  
最初、自分の部屋が作りたいという小さな夢から、今は、皆が使う公共の場を作っているから、夢は絶対あきらめたらいい。

自分が作った建物が地図に残ったら達成感がある。

計画を含めると数年から数十年かかる。

「人生は学び続けなければ、成長できない」

④編集後記

「一生勉強」しなければなりません。  
小さな夢でも絶対にあきらめたらいい。

